

事業実績報告書

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-66	講座名	りす山あそび「季節の行事を楽しもう！」
記載日	2018/7/19	団体名・企業名	えこども
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>環境保全と子育て支援を考える団体「えこども」。幼少期からの自然体験がESDの始まりです！私たちが今回提案する季節の行事は、裸足で土と戯れる秋の運動会、杵と臼を使ったお餅つき、尾張の伝統ひな菓子「おこしもの」作り、春の野草摘みと季節を体で感じながら、自然にふれ合い、みんなで行事を楽しみます。</p>			
〈写真添付スペース(1~2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
<p>11月11日、瀬戸の畑にて。裸足で土と戯れる運動会では、お父さんと一緒に楽しく過ごす子どもたちの姿が見られました。</p>		<p>3月17日の東谷山麓の畑で、野草講座を行いました。たくさん野草を親子で観察し、見せ合っているところです。</p>	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>毎回、季節ごとにあつた行事を計画し子供たちに体験してもらえた。運動会では競うわけではなく、子供の成長を親達に知ってもらうために月齢ごとに競技を行った。子供だけでなく親たちも参加できるような競技も行った。日本の伝統の鏡餅作りも餅つきの体験だけでなく、火起こしやのこぎりで木を切るなどの体験を親子で体験してもらえた。尾張地域の伝統菓子の「おこしもの」作りにも植物から色を作り着色する所まで手作りしたところがえこどもオリジナルとなった。野草講座では見るだけではなく実際に自分で草の違いを見極め、触れて感じ、講師による確認をしてから野外で天ぷらにして揚げたてにはこべ塩をつけて食べてもらい旬の美味しさを感じてもらった。野菜嫌いな子どもも食べやすく親御さんも感動していた。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>①我が子の成長を見ることができて良かったです。竹のぼりで大人が頑張っている姿を見せてよかったです。「裸足で気持ちいい」と子供たちが言っていたのが、印象的でした。②餅つきがこんなに大変だと思わなかったです。つきたてのお餅がとてもおいしかったです。餅を返す人と息を合わせるのが楽しかったです。③ビーツで赤色をつけていたのが、きれいでした。「おこしもの」がどんなものか知れて良かったです。おこしもの型が昔ながらの木製でよかったです。④身近にある植物でも意外と食べられるものがあることが分かった。普段野菜を食べないうちの子が野草の天ぷらはおいしそうに食べていた。</p>			